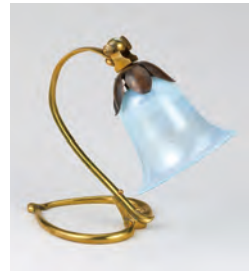


アーツ・アンド・クラフツとデザイン ウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで 2024年4月27日(土) — 6月30日(日)

産業革命後のイギリスでは、機械での大量生産、大量消費に移行し、職人の手仕事が見られ、労働に対する使命感や誇りが失われつつありました。ウィリアム・モリス(1834-96)は、中世的なイギリスの手工業の復興を目指して仲間たちと商会を設立し、有用性と美を兼ね備えた作品を次々と生み出しました。その思想と実践に共鳴した芸術家、建築家、デザイナー、職人たちが展開した潮流を「アーツ・アンド・クラフツ運動」といいます。この潮流はやがてアメリカ、ヨーロッパ諸国を始め世界各地へとおよび、独自の歴史・文化、社会情勢を反映させながらさまざまな方向へと発展していきました。本展ではこの運動の幅広い展開を、モリスをはじめとしたイギリスの作家たちを中心に、アメリカの建築家フランク・ロイド・ライト(1867-1959)まで約170点の作品を通じてご紹介します。あわせて、モリスの没後スコットランドの工業都市グラスゴーで生まれたアーツ・アンド・クラフツの新しい潮流の影響を受けて設計された日暮別邸*と建築家・野口孫市(1869-1915)の足跡に着目した連携展示を行います。

*1906年、住友家の別邸として四阪島に建設された木造2階建ての洋館。2018年に新居浜市内の星越山に移築され、現在は、住友の煙害克服や四阪島にまつわる歴史を伝える施設「日暮別邸記念館」として一般公開されています。



ウィリアム・アーサー・スミス・ベンソン
《卓上ランプ》W・A・S・ベンソン社



ウィリアム・モリス《いちご泥棒》1883年
いずれも Photo ©Brain Trust Inc.

三沢厚彦 ANIMALS IN NIIHAMA 2024年7月20日(土) — 9月23日(月)

日本を代表する現代彫刻家、三沢厚彦の展覧会を開催します。三沢厚彦は1961年、京都府に生まれ、東京藝術大学美術学部彫刻科を卒業後、同大学大学院美術研究科修士課程彫刻専攻を修了しています。2000年からは、樟の丸太から様々な等身大の動物を彫り出し、油絵具で彩色を施した「ANIMALS (アニマルズ)」の制作に取り組みます。グリーゼやツキノワグマ、スピリットベアなどといった表情の異なる数種のクマは、愛くるしい表情の半面鋭い爪を持ち、今にも襲い掛かってきそうなどう猛さをも兼ね備えているようです。他にも威風堂々とした佇まいのカモシカや分厚い鎧をまとったかのようなシロサイは、毛並みや皮膚の質感など細部に至るまで鑑賞者の目を惹きつけてやまないでしょう。三沢のアニマルズは圧倒的な存在感で私たちに迫ってきます。また近年の三沢は、ギリシャ神話に登場する怪物キメラや中国の伝説上の聖獣麒麟など、空想上の生き物をモチーフとし、複数の動物を共存させた作品の制作に取り組んでいます。本展ではアニマルズやキメラなどの木彫を中心に、絵画やスケッチなどの資料もあわせて展示することにより、三沢が持つ全ての生き物に対するイメージを紹介していきます。新居浜市美術館に集合するアニマルズ達に会いにきてください。



《スピリットベア》2017年



《キメラ》2020年
いずれも Photo 三沢厚彦

手塚治虫展 2024年12月7日(土) — 2025年1月19日(日)

「マンガの神様」と称されてきた手塚治虫は、17歳のデビューから60歳でこの世を去るまで第一線で活躍し、数多くの個性的なキャラクターを生み出してきました。子どもから大人までを魅了する幅広いジャンルの作品は、没後35年を経た今も、日本はもとより世界中の人々から高く評価されています。そこには作家が生涯問い続けた人間や生命の根源に関わる深いテーマやメッセージが込められ、多様な事態に直面する現代においても普遍的な輝きを放っています。本展は「ジャングル大帝」「鉄腕アトム」「リボンの騎士」「火の鳥」「ブラック・ジャック」などの代表作を生み出した足跡を紹介するとともに、ストーリーマンガの確立、アニメーションへの挑戦など、多様な視点でその業績を振り返るものです。生涯に手がけた約15万枚におよぶ原稿から厳選した約300枚と、映像・資料・愛用の品々などもあわせて紹介し、作家が未来へ託したメッセージを読み解きます。魅力的なキャラクターによって繰り広げられる「手塚ワールド」を、ぜひお楽しみください。



©手塚プロダクション

新居浜の美術コレクション展示2024 2025年2月1日(土) — 3月16日(日)

新居浜市美術館では、新居浜の文化を特徴づける作品や新居浜の美術動向に影響を与えた作家による作品を中心に収集を行っています。当館が所蔵する美術品・アーカイブ資料の中から、学芸員の視点で選んだテーマに基づいて作品を展示・紹介します。



「新居浜の美術コレクション展示2023」より

第57回にはま春の市民文化祭 2024年4月6日(土) — 4月14日(日)

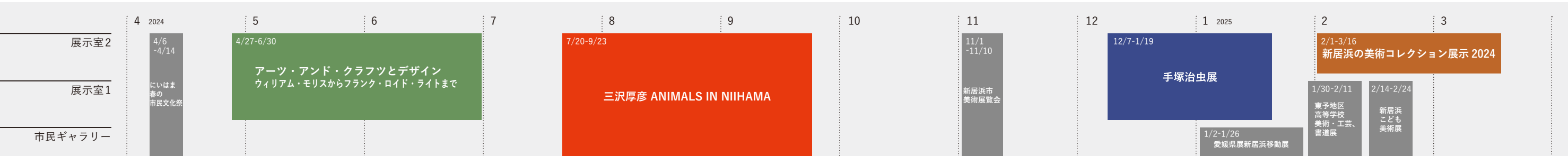
第74回新居浜市美術展覧会 2024年11月1日(金) — 11月10日(日)

第73回愛媛県展新居浜移動展 2025年1月2日(木) — 1月26日(日)

第49回東予地区高等学校美術・工芸、書道展 2025年2月1日(土) — 2月11日(火)

第44回新居浜子ども美術展 2025年2月14日(金) — 2月24日(月)

展覧会の会期や内容は変更になる可能性があります。



カレンダー

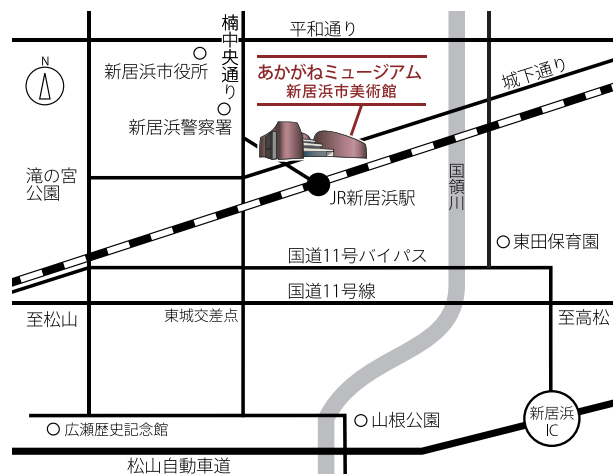
4 2024							5							
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
1	2	3	4	5	6	7	6	7	8	9	10	11	12	
8	9	10	11	12	13	14	13	14	15	16	17	18	19	
15	16	17	18	19	20	21	20	21	22	23	24	25	26	
22	23	24	25	26	27	28	27	28	29	30	31			
29	30													
6							7							
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
					1	2	1	2	3	4	5	6	7	
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14	
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21	
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28	
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31					
8							9							
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
			1	2	3	4	2	3	4	5	6	7	8	
5	6	7	8	9	10	11	9	10	11	12	13	14	15	
12	13	14	15	16	17	18	16	17	18	19	20	21	22	
19	20	21	22	23	24	25	23	24	25	26	27	28	29	
26	27	28	29	30	31		30	31						
10							11							
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
	1	2	3	4	5	6				1	2	3		
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30		
12							1 2025							
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
						1				1	2	3	4	5
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30	31			
2							3							
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
					1	2						1	2	
3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28			24	25	26	27	28	29	30	

- 毎週月曜日(祝日、振替休日及び第1月曜日にあたる場合はその翌平日)及び年末年始は休館日です。
- 3月3日～3月7日は施設メンテナンスのため休館します。その他臨時休館、臨時開館する場合があります。詳細は毎月ホームページに掲載しています。

ご利用案内

[開館時間]	
美術館	9:30～17:00
<総合文化施設>	
にはまギャラリー	
太鼓台ミュージアム	9:30～17:00
ミュージアムショップ	
創作スペース/展示スペース/スタジオ2	9:30～21:00
多目的ホール(あかがね座)/スタジオ1	9:30～22:00
カフェ (RED COPPER COFFEE)	10:00～17:00

交通案内



- JR新居浜駅から徒歩1分
- 新居浜ICより車で15分
- 松山空港より車で1時間30分
- せとうちバス「新居浜駅」下車すぐ
- JR岡山駅より特急列車で約1時間40分
- 施設の南北に有料駐車場を併設しています。施設をご利用される方には総合受付で3時間無料サービス券をお配りしています。
- 南北の有料駐車場が満車の場合は、JR新居浜駅南駐車場、南口広場駐車場(いずれも3時間まで無料)をご使用ください。



SDGs 重点目標「4 質の高い教育をみんなに」
 展覧会事業を通じてさまざまな美的表現に触れる機会を創出するとともに、各種関連事業や学芸員によるギャラリートークなどを実施し、質の高い教育を広く市民に提供します。

新居浜市美術館 (あかがねミュージアム2階)
 792-0812 愛媛県新居浜市坂井町二丁目8番1号
 TEL. 0897-65-3580
<https://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/bijutu/>



EXHIBITION SCHEDULE 2024 April-2025 March

年間スケジュール

2024年4月-2025年3月



C・F・A・ヴォイジュー 《小鳥》1918年頃 Photo ©Brain Trust Inc. 「アーツ・アンド・クラフツとデザイン」より

新居浜市美術館
 Niihama City Museum of Art



あかがねミュージアムについて

「創る・学ぶ・育む」をコンセプトに2015年7月にオープン。美術館を中心に太鼓台ミュージアム、多目的ホール、創作スペース、ミュージアムショップ、カフェなどを備えた総合文化施設です。「あかがね(銅)」は、新居浜市発展の礎となった別子銅山に由来します。



にはまギャラリー

新居浜に息づく多様な文化を一体的スペースで展示します。歴史・風土・自然などの新居浜らしさに触れて学ぶ場です。



太鼓台ミュージアム

市内各地区の太鼓台を順番に展示しています。展示中の太鼓台の活動状況の写真、ハッピー、のぼりなども紹介します。



ミュージアムショップ

展覧会図録をはじめとして太鼓祭りグッズ、文房具、Hello!NEWブランド商品や新居浜硝子、お菓子など多彩な品揃えです。



多目的ホール(あかがね座)

演劇やコンサート、展覧会に関連した講演会などを開催するほか、市民サークルの発表の場としても利用できます。



カフェ (RED COPPER COFFEE)

新居浜の材木を家具に使用し、芝生広場と屋内ステージを臨めるカフェです。展覧会期間中は特別メニューの登場も。

スタジオ1/スタジオ2

スタジオ1はホール利用者などの練習やリハーサルに使用できます。スタジオ2は音楽専用の練習スタジオでドラムセット、キーボード、ギターアンプ、ベースアンプなどを備えています。

創作スペース/展示スペース

創作スペースでは教室やワークショップなどを行っています。創作スペース前の展示スペースは絵画、文芸、写真などの作品、学習や研修成果などの展示発表の場として利用できます。